

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和2年4月8日 事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスしあわせのたね

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏ま えた
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	1		目的によって部屋を分けている。	
	2	職員の配置数は適切である	6	1		児童10人に対し指導員2人という国の配置基準以上の人員配置を常に行っております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2		室内に置いては、視覚的に構造化を配慮した環境を設定しております。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7			PDCAサイクルを心掛けたミーティングを行っております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			前年度より、評価表を活用し、改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1		前年度より、ホームページに公表をしております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3		4		現在は保護者様と社内の評価のみとなっております。今後必要に応じて実施を検討してまいります。

	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1		佐賀県療育支援センターの研修に参加をする機会がありました。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	1		聞き取りだけの情報に偏らず、発達検査の所見や関係機関からの情報を基に支援計画を作成しております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		2	5		標準化されたツールは使用しておりません。今後検討してまいります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			ミーティングでスタッフ同士意見を出し合っております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			ミーティングでスタッフ同士意見を出し合っております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			個別支援計画に沿って課題を設定しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	7			個々の課題に応じて計画の作成を行っております。	
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			朝礼時に役割分担などを決めております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			気づき等をスタッフで共有しております。	

17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	2		連絡帳ベースで記録を行っております。何か有事の際には保護者様と情報共有を行い、改善策についても話をしております。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			定期的に見直しを行っております。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5		2	活動を通して成功体験を積んだり自己肯定感を高めたり、お友達と関わったり、活動の中で自己選択する場面を設けたりして支援しています。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	1		開催される場合には児童発達支援管理責任者等の適任者が出席をしています。	
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7			担任の先生と、送迎時に情報共有を行っております。長期休暇時には先生方が、お子さまの様子を見に来てくださったりします。	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	4		希望に応じて、保護者様と対応方法を決めさせていただいております。	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	3	2	希望に応じて、対応をさせていただいております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	5		希望に応じて、対応をさせていただいております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1		佐賀県療育支援センターの研修に参加をする機会がありました。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2		5		交流の実績はありませんが、今後検討してまいりたいと思います。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	3		4	積極的に参加をしております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			送迎時にその日にあったことを報告しています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	2	3		現在ペアレントトレーニングにおいては実施しておりません。今後検討してまいりたいと思います。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7			契約時に説明を行っております。	
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6			希望に応じて相談に対応させていただいております。		

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	3	年に一回保護者会を開催しております。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			苦情があった場合、苦情受付・解決担当につなげ迅速かつ適切に対応するよう努めています。また社内での共有にはかきまします。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1		毎月おしらせなどを配布しています。	
	35	個人情報に十分注意している	7			インターネットなどへ公表する際、事前に保護者様より承諾を得ております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			必要に応じて、言葉や視覚情報などを組み合わせでお伝えしております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2		4		今後検討をしております。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	1	1	マニュアルを策定し、職員間での周知を徹底しております。	保護者様への周知については、今後機会を検討していきます。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	1		年に一回、防災訓練を行っております。お子さまも一緒に参加をしております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			外部研修に参加をしたり、外部講師を招き、社内勉強会を開催しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4		3	拘束については行っておりません。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7			アレルギーについては、保護者様と対応方法を決めさせていただいております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	3	1	危険な事例は報告書を通してスタッフ間で共有をしています。	